

## ARCHTECTURE REVIEW



## 建築見て歩記 その21

名古屋市内の安藤作品には、一社の東にある集合住宅「Q0L」や、栄の丸栄南の「セントライズ栄」もありますが、割愛して、今回から住宅を取り上げます。プライバシー問題から、詳しい場所は紹介出来ませんが瑞穂区にある住宅で、2010年に完成しました。安藤建築では、定期的に出て来る、型枠コンクリートブロック造で、凛とした姿を見せています。

## CURRENTLY WORKS



AFTER

## 調剤薬局の改修 その4 バックスペース

バックスペースとして使われていた2階に「在宅医療」への対応を見据えた、新たな調剤室を増設するとともに、新卒薬剤師のリクルートへの対応と、勤務するスタッフの満足度アップを考えた計画を行いました。



BEFORE

## PRIVATE TOPICS



## 岡島の「医療への想い」…医療施設計画の伝承

私は、社長業と共に18年間大学での授業もしています。建築家の考えを研究し、展示空間の設計をし、教室を展示会場へと変え、集客も考える。医療施設のデザインを進める中で培った様々な事を、学生たちへと受け渡していきたいと考えています。自分も医療施設へ通う歳になりました。若い力が、患者目線の医療施設創りを目指す事を、心から願っています。

## EDITIONAL NOTE

日本では、学校も企業も4月始まりです。由来は、明治18年に、国の会計年度として制定されたことです。それは、当時の主要な税収源であった、農家の米の収穫と換金、その後の納税から決まって来たそうです。学校年度もこれに倣いましたが、世界的には7割が秋入学で、風情ある「桜咲く入学式」は日本特有です。

編集担当：太田・藤原